



履歴書の正しい書き方 (正しく書くには?)

基本的な 注意事項

- ①自筆であること ②黒インクの万年筆、またはボールペン、サインペンを使用の上、楷書で丁寧に記入する。(誤字・脱字に十分注意。もし間違えてしまった場合は面倒でも書き直す)
- ③1つの言葉を2行に分けて書かない。 ④助詞(～は、～が など)を行頭には書かない。

写真

3ヶ月以内に撮影したもの。服装は無帽制服、校章、襟章、ホック、ネクタイに注意。
スピード写真は人相が悪く写る場合があるので好ましくない。履歴書からはがれてしまった時の事を考えて、裏面に学校名・氏名を書いておく。3枚程度準備しておくとうい。

日付

履歴書を書いた日ではなく、提出する日を記入する。

氏名

戸籍に記載されている正式な漢字で記入する。

生年月日

年齢は提出日現在で記入する。

現住所

都道府県名から書き始め、番地、アパート名なども略さず、記入する。
あらかじめ住民票を取り寄せて、記載事項を確認しておく。

連絡先

現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入する。

学歴・職歴

正式な学校名・学科名を記入する。
職歴にアルバイトは含まない。

履歴書はコピーを取っておく。
いつ、どのような内容で会社に提出したか忘れてしまった場合は、面接に臨む際に不安が残る。

資格等

省略せず正式名称で、合格した最高の段・級位を取得年月順に記入する。

趣味・特技

面接の質問に使われる頻度が高い。充分考慮し、具体的に記入する。(クラシック音楽や歴史小説について少なくとも数曲(数冊)はそれについて質問されても自信を持って説明できるものを用意する)

校内外諸活動

1年次からの部活動、ホームルーム、生徒会活動、委員会活動などの成績や活動状況、または校外でのボランティア活動などを具体的に記入する。

志望動機

最重要項目。会社案内の丸写しや、あいまいな表現ではなく、自分の言葉で具体的に記入する。
・興味、関心、能力について
・その会社、職種を選んだ理由(同じ業界でも、なぜその会社なのか相手にアピールできるように。どこの会社でも通用するような文章では面接者の印象は低い。入社意欲が伝わるようにまとめる。)
・入社後の心構えなど

事前準備

受けたい企業は、会社案内やパンフレットでちゃんと調べておく。また自分(家族)や友人等がその製品を所有していたり、サービスを利用したことがある場合は、その感想(なぜ興味を持ったか、どんなところが使いやすいかなど)をまとめておくとうい。

履歴書		(応募書類 その1)	
資格等	取得年月	資格等の名称	
資格	令和〇年〇月	全国商業高等学校協会主催 情報処理検定試験3級合格	
格	令和〇年〇月	全国商業高等学校協会主催 ビジネス文書実務検定試験3級合格	
等	令和〇年〇月	全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定試験2級合格	
趣味・特技	・音楽鑑賞(クラシック) ・読書(歴史小説)	校内外の諸活動	1年 図書委員 ソフトテニス部 2年 生徒会会計、図書委員会 ソフトテニス部 3年 生徒会会長
志望の動機	私は世代を問わず人に親しみをもって接することのできる長所を生かせる販売の仕事を希望しています。貴社は、①「一流の小企業」という理念を基盤としながら、そこに地域密着型の経営方針があり、确实にお客様の信頼を得ていると考えます。さらに、私がよく利用する初台店以外の4店舗を全て訪れたところ、新たな発見がありました。それは、②どの店舗の掲示板にもお客様の90%以上が満足されているというアンケート結果にくわえ、お客様の声に対してどのように対応したのかも明らかにされていたことです。貴社の顧客満足に対する取り組みへの真剣さやうかがい知ることができました。また、③掲示板を拝見している際に店員の方が「何かお困りでしょうか」とお声掛けくださいました。このようなきめ細やかな配慮が行き届いていることから、お客様を第一に考える貴社の熱意を肌で感じました。これらのことから、④私も貴社の販売現場でお客様の声に耳を傾けながら、心のこもったサービスを積み重ねていきたいと考え、志望いたしました。貴社とお客様のご期待に沿える社員になれるよう努力いたします。		
備考			

全国高等学校統一用紙(文部科学省、厚生労働省、全国高等学校長協会の協議により平成17年度改定)

ポイント

- ①企業の基本的な経営方針を理解している。
- ②自分の方法で企業研究をし、数字や企業の特徴を入れることで同業他社ではなく、この会社に入りたいという気持ちが見える。
- ③具体的なエピソードが加わり内容が充実している。
- ④自分の入社後の意気込みや目標を示し、やる気をアピールしている。